

# えっ！人の顔？



じんめんいわ  
**人面岩**

と呼ばれるめずらしい形をした岩が、坂梨町古閑牧野の一角（高森に向かう国道265号添い）にあります。かなり大きい岩ですが、見る角度によっては、驚くほど人の顔にそっくりです。

**これはまさに、阿蘇市の珍百景！**

## 江戸時代に活躍した力士の墓を修復



▲坂梨小学校相撲部や関係者が集い行われた開眼供養の様子

阿蘇市公民館坂梨分館（中川竹久館長）は、近くに在る、昔活躍した地元力士、玉簾群蔵（たますだれぐんざう）の墓石を修復し、その開眼供養が2月21日行われました。

この墓地には、他に玉簾市五郎（たますだれいちごろう）や阿蘇森伝蔵（あそもりでんざう）の墓もあり、墓石の大きさ、年号や文字から、いずれも江戸時代に地方で活躍した力士のようです。また、坂梨や宮地地区が昔から相撲が大変盛んであったこともうかがえます。

修復のきっかけは、坂梨小学校相撲部（24人）が、全国大会に出場することになった部員の、碓くん、佐藤くんの勝利を願い、祈願に訪れたことで、その際崩壊していた墓石を見て、「子どもが励みとなる立派な地元力士の墓だから大切にしよう」と、地域の人たちが協力され修復に至ったものです。今後、学校の教材として活用するなど、地域の史跡として保護されます。



※人面岩にまつわる話  
人面岩の顔は箱石の方を向いています。この箱石の下には宝が眠っていて誰かが掘り出したらパッと人面岩の目が開くと言い伝えられています。

## 阿蘇の野焼き始まる

阿蘇に春の息吹を呼ぶ「野焼き」が、今月上旬、阿蘇山麓、北外輪山で行われます。阿蘇の農業に欠かせない作業で一千年の歴史があるといわれています。近年は作業の人手不足により多くのボランティアの方々が作業に加わっており、本年も、全国から約1,100人も野焼きボランティアの方々が協力されています。

